

『リテールNo.1』の実現に向けて



2016年12月

 **リそなホールディングス**
RESONA

証券コード	8308
単元株数	100株
株価*	623.6円

*2016/12/9終値



1. りそなの概要

P. 5

2. りそなの経営戦略

P. 14

3. りそなの株主還元への取り組み

P. 21

りそなのCSR

P. 26

ご参考資料

P. 30

りそなホールディングス株式会社のご案内



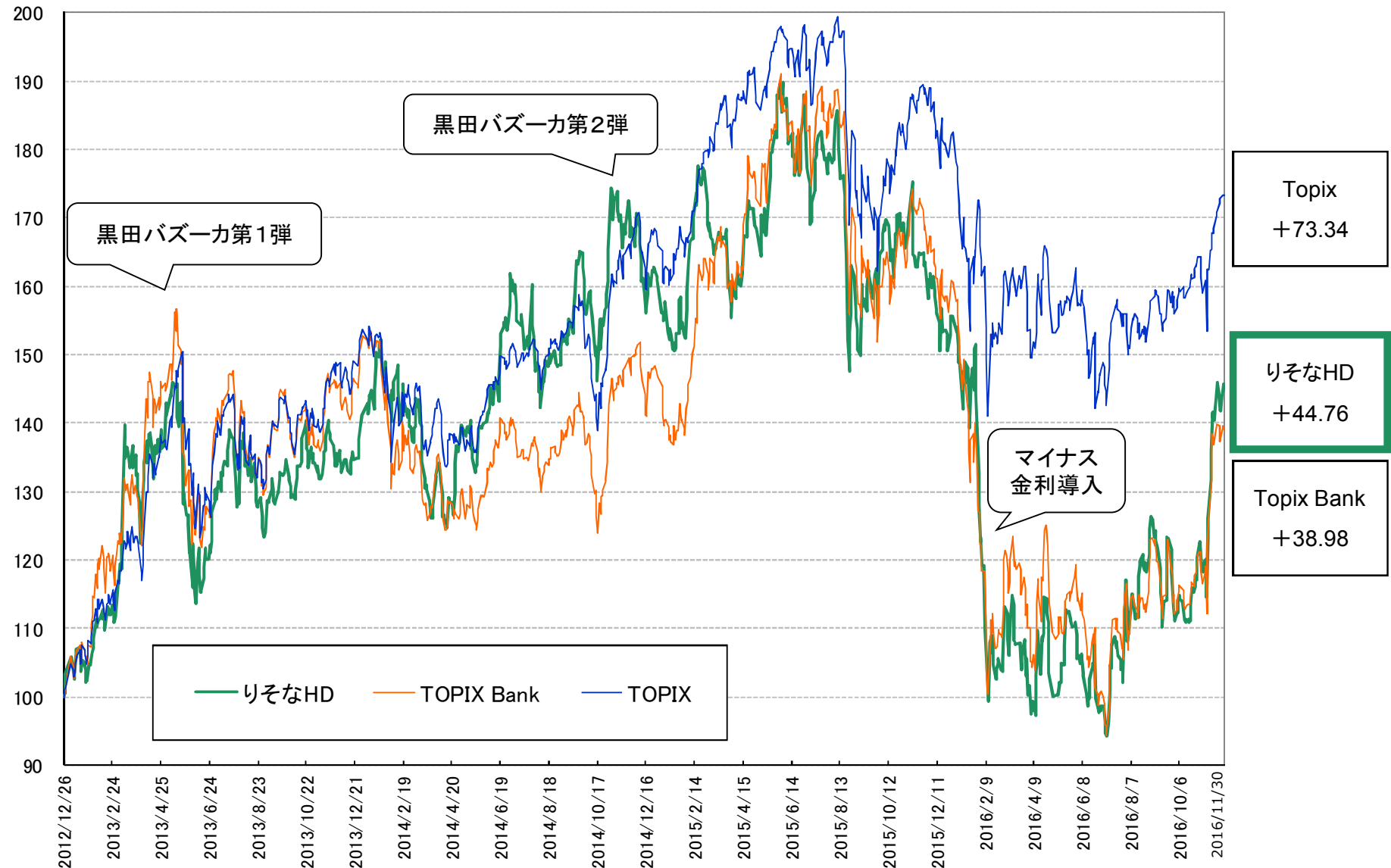
主要指標	水準	備考
1株あたり予想利益 (EPS)…① (親会社株主に帰属する当期純利益*1/普通株式数)	70.46円	安定した収益構造
株価収益率 (PER) (株価*2/EPS)	8.8倍	東証一部 平均16.7倍*3
1株あたり純資産 (BPS)…② (2016年9月末現在)	732.24円	着実に増加
株価純資産倍率 (PBR) (株価*2/BPS)	0.85倍	東証一部 平均1.29倍*3
予想ROE (親会社株主に帰属する当期純利益*1/普通株主資本*4)	12%程度	普通株主価値重視の経営 JPX400採用銘柄
1株あたり年間配当額 (2017年3月期予想)	19円 (第2四半期末9.5円、期末9.5円)	'15/3期 +2円 (15→17円) '17/3期 +2円 (17→19円)
配当利回り(配当金*5/株価*2)	3.04%	東証一部 平均 1.91%*3

*1.親会社株主に帰属する当期純利益(2017年3月期業績目標(11月11日上方修正後))－優先配当
 *2. 2016年12月9日終値 *3. 出所:大和証券(2016年12月1日付レポート「2016年11月相場の回顧」)
 *4. 株主資本－優先株式残高(2017年3月期期首・期末(業績目標ベースの見込)平均) *5. 2017/3期予想配当

株価推移（アベノミクス以降の騰落率*1の比較）



■ 2012年12月26日の株価（終値）を100とした指数の推移（2012/12/26～2016/11/30）



*1. 第2次安倍内閣発足時を起点とした株価騰落率の推移

大手銀行セクターに対する市場の期待と懸念*1



「りそな」の立ち位置

懸念

マイナス金利政策

- 低金利環境長期化の可能性
- 資金利益の圧迫要因

海外要因

- ドル調達コストの上昇
- 新興国向け貸出資産の劣化懸念

➤ 現状、影響は想定範囲内

- ✓ 収益に一定程度マイナスと認識、非金利収益の一層の拡充を企図
- ✓ 厳しい環境乍ら、期初の業績目標を、中間決算公表時に上方修正

➤ 影響は極めて限定的

- ✓ りそなは、国内銀行
- ✓ りそなの外貨貸出は、お客さまの外貨預金の範囲内

期待

- 米国のインフレ期待上昇
⇒ドル高・円安、債券から株式へ
- マイナス金利深掘りの可能性は当面は後退
- 日本でも長短金利差が拡大
- 金融規制強化の議論が終盤戦へ

大手銀行には追い風

➤ 貸出需要喚起、フィー収益拡大への期待

➤ 利回り面での逆風が沈静化

➤ 資本規制強化を巡る不透明感払拭への期待

過度に悲観的なバリュエーションの修正局面へ

*1. 参考資料P33もご参照ください



1. りそなの概要

P. 5



2. りそなの経営戦略

P. 14

3. りそなの株主還元への取り組み

P. 21

りそなのCSR

P. 26

ご参考資料

P. 30

りそなグループの強固な営業基盤



グループ構成

りそなホールディングス
RESONA

(2016年9月末)

連結総資産 47.1兆円
信託財産 25.8兆円

近畿大阪銀行
総資産3.5兆円

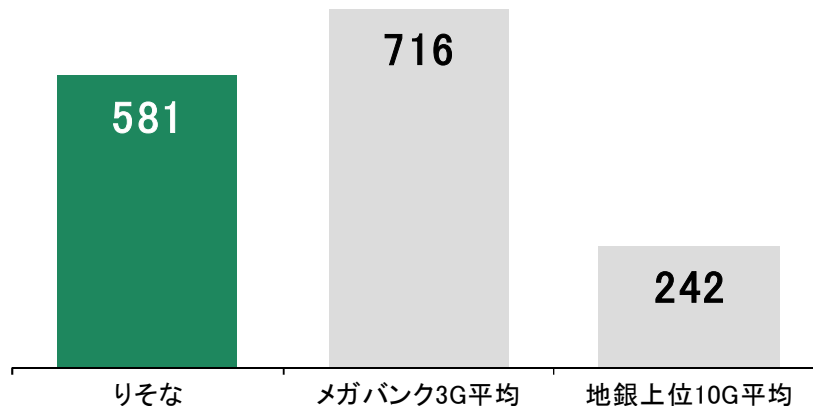
りそな銀行
総資産30.2兆円
信託財産25.8兆円

埼玉りそな銀行
総資産13.3兆円

本邦最大の信託併営リテールバンク

メガバンクに匹敵する有人店舗数

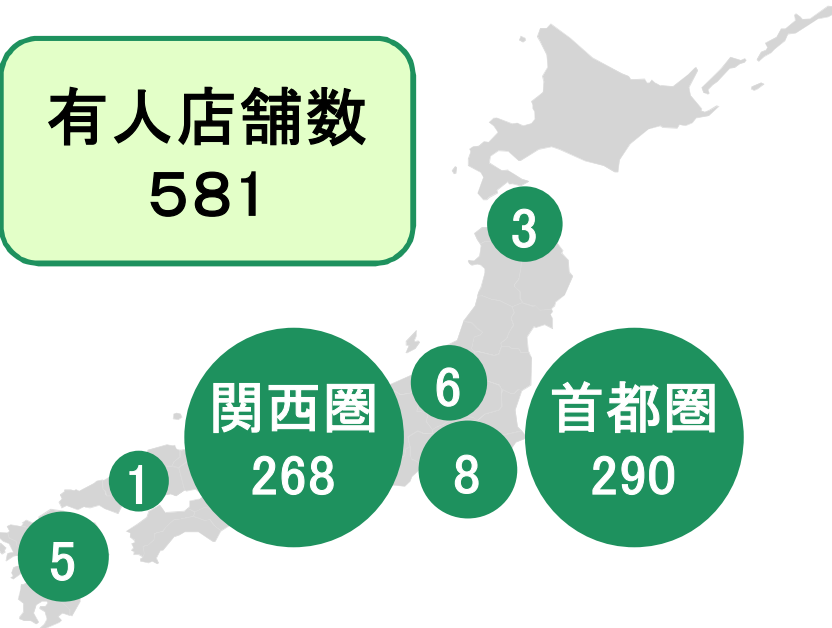
(2016年9月末(一部3月末)*1)



首都圏・関西圏において強固なプレゼンス

(2016年9月末)

有人店舗数
581



《ATMネットワーク》

りそなが運営するATM等 約8,200台
(サークルKサンクスに設置のバンクタイム等*2ATM、約3,900台を含む)

提携コンビニATM 約48,000台

*1. 各社決算資料、りそなグループ:グループ銀行合算、メガバンク:三菱東京UFJ+三菱UFJ信託、みずほ+みずほ信託、三井住友地銀上位10G:連結総資産上位10地銀グループ(コンコルディアFG、ふくおかFG、千葉、ほくほくFG、静岡、山口FG、西日本シティ、九州FG、常陽、北洋) *2. りそなの支店にあるATMと同様のお手数料の体系でご利用いただけます

「りそな」の特質



メガバンク・地方銀行・信託銀行の機能・強みをあわせ持つ独自のポジション

お客さま基盤・ネットワーク
多様なニーズにお応えする
高度な機能
スケールメリットによる
コスト競争力

地方銀行

フェイス・トゥ・フェイスの対応
による親しみやすさ
地方創生の中心的役割



RESONA

メガバンク

信託銀行

資産・事業承継のお悩みを解決する信託機能
銀行本体で不動産仲介業務を取扱

事業部門別業務粗利益の構成と注カビジネスの状況

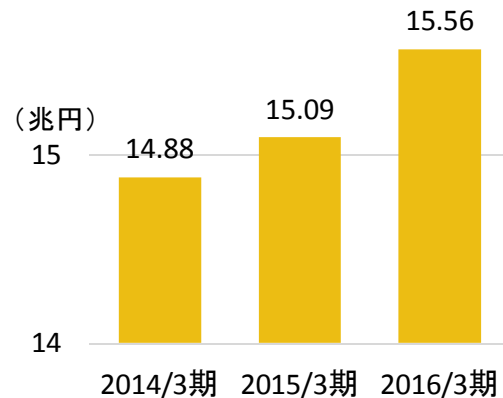


■ 40万超の中堅・中小企業のお客さま基盤

■ 約1,300万の個人のお客さま基盤

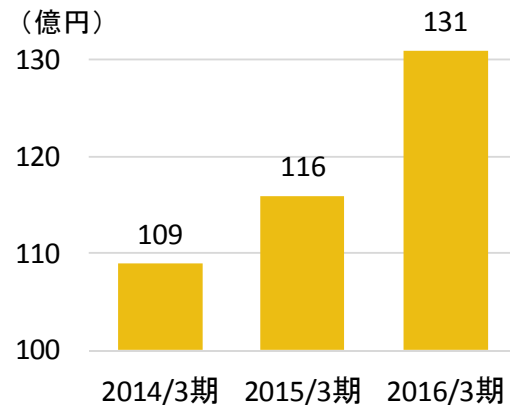
【法人部門 貸出金平残】

● 着実な増加トレンド



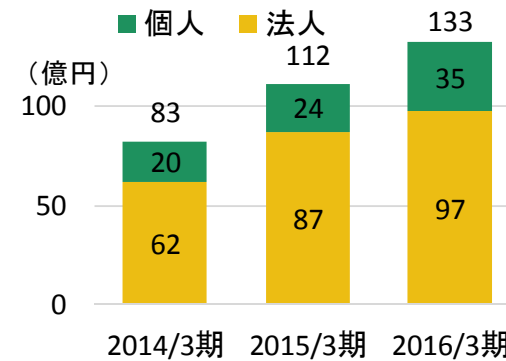
【法人ソリューション収益*1】

● 様々なソリューションを提供



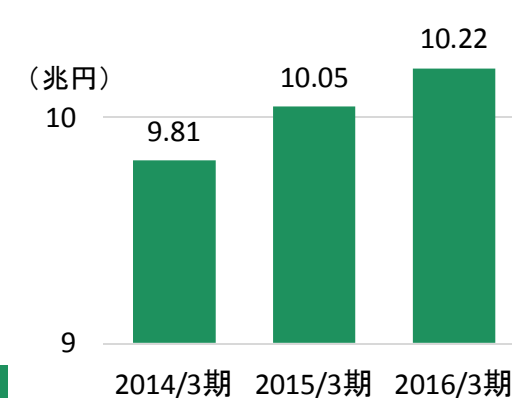
【不動産業務収益*2】

● リーマンショック後の最高水準



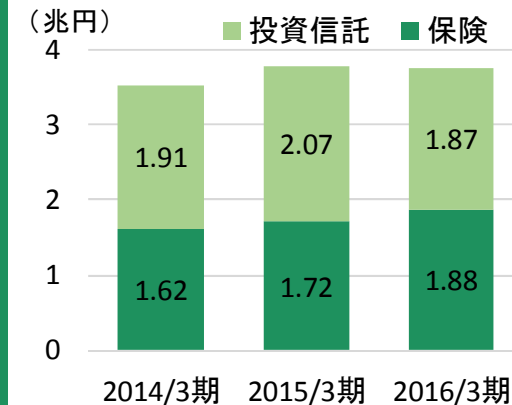
【個人部門 貸出金平残】

● 住宅ローン主体に堅調に増加



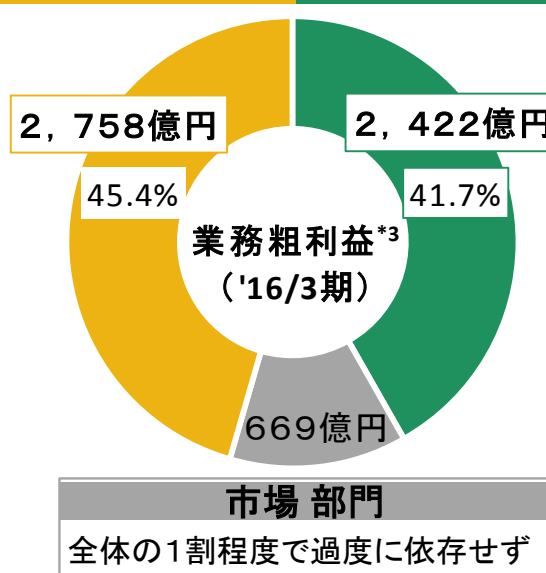
【投信・保険商品残高】

● 業界トップクラスの金融商品販売力



法人部門

個人部門



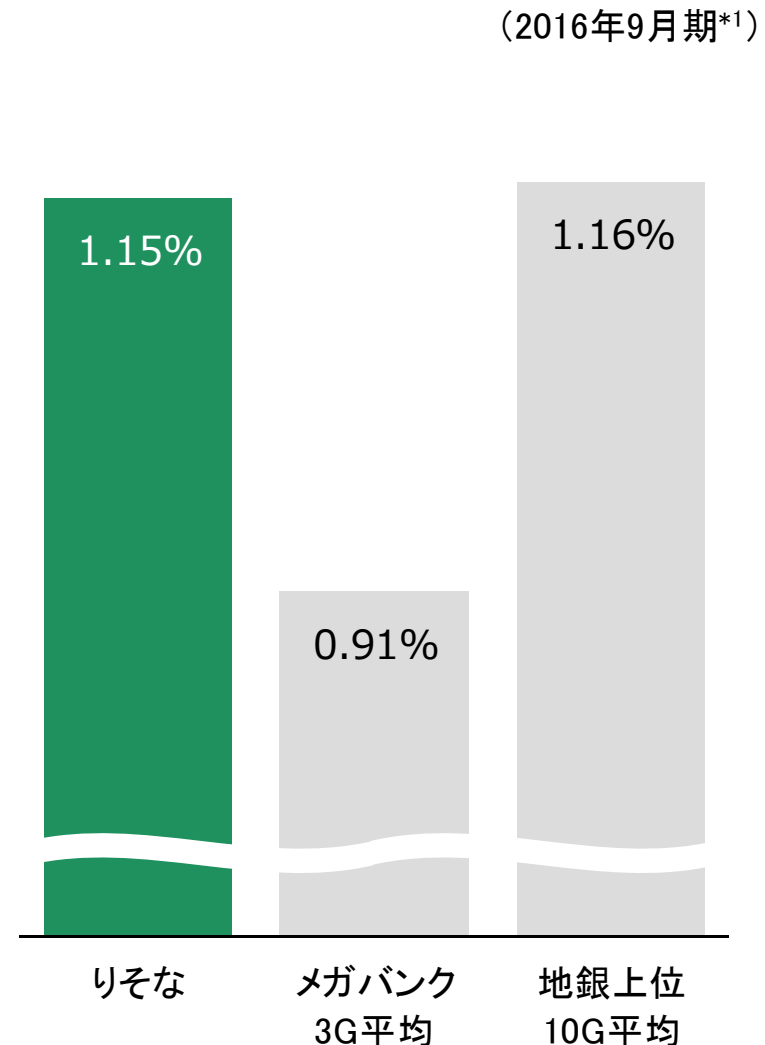
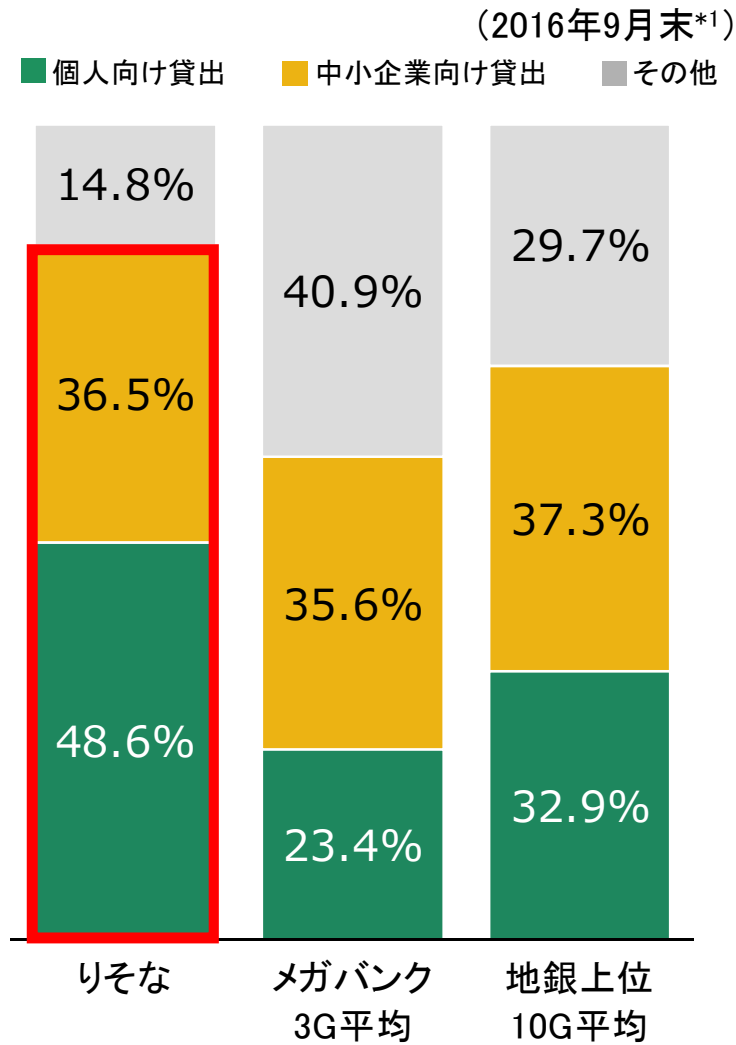
*1. M&A、私募債、コミットメントライン/シンジケートローンに係る手数料収益 *2. 不動産ファンド出資関連収益を除く
*3. 有価証券報告書により開示しているセグメント情報の報告セグメントの業務粗利益

“リテール業務に特化”の優位性



貸出の8割以上が個人・中小企業向け

メガバンク比優位な預貸金利回り差



*1. 各社決算資料、グループ銀行合算、メガバンク：三菱東京UFJ+三菱UFJ信託、みずほ+みずほ信託、三井住友、地銀上位10G：連結総資産上位10地銀グループ（コンコルディアFG、ふくおかFG、千葉、ほくほくFG、静岡、山口FG、西日本シティ、九州FG、常陽、北洋）

「待ち時間ゼロ」を目指したオペレーション改革



総合受付



- ・ご来店時には、まず入り口から一番近い総合受付へ
- ・ご用件を伺い、担当ブースにご案内します

クイックナビ



クイックナビは特許取得済!!

- ・税公金納付、振込等はATMを併設したクイックナビへ
- ・書類記入不要等でスピーディーなお手続きが可能に

サービスカウンター



- ・生体認証の活用で書類のご記入やご捺印は不要に

コミュニケーションブース

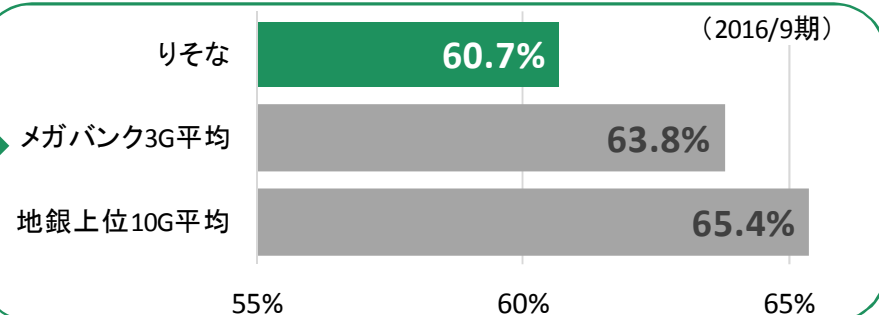


- ・プライベートなご相談に、専用窓口でじっくりお応えします

お客さまスペース2倍、執務スペース1/2に

営業店事務の
抜本的な見直しは、
効率性の向上にも寄与

連結経費率*1の比較



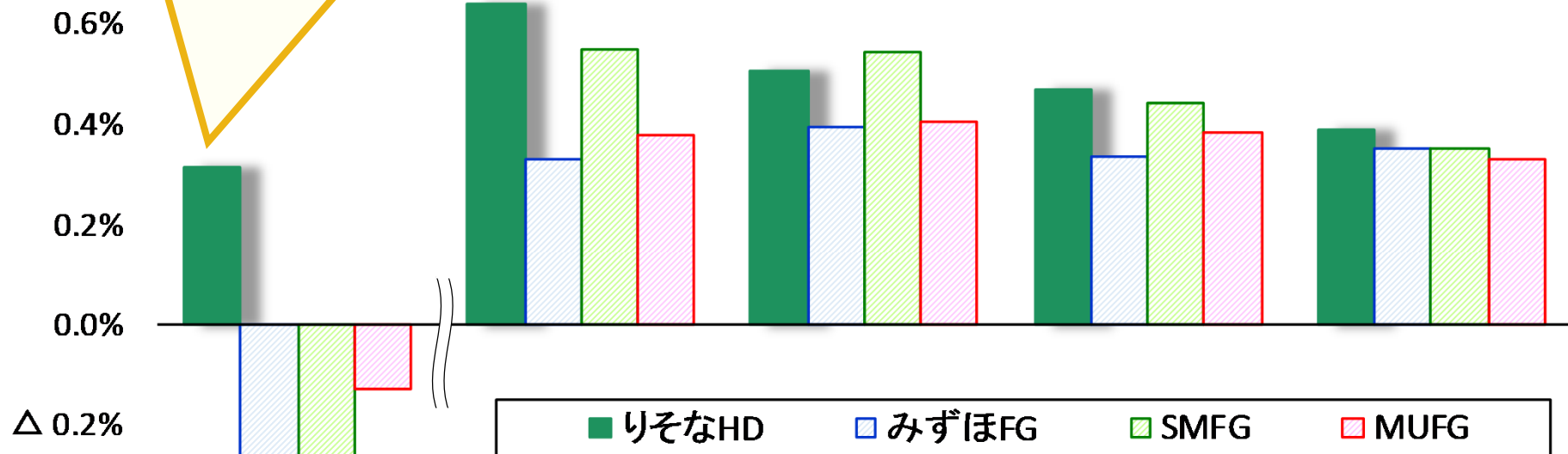
*1. 各社決算資料(2016年3月期) 営業経費/業務粗利益、メガバンク: MUFG、SMFG、みずほFG、地銀上位10G: 連結総資産上位10地銀グループ (コンコルディアFG、ふくおかFG、千葉、ほくほくFG、静岡、山口FG、西日本シティ、九州FG、常陽、北洋)

連結ROA(当期純利益／総資産)の推移*1



- 安定した黒字体質を実現
- 総資産対比の利益率(ROA)はメガバンクにも劣らない水準

リーマンショック後の混乱の中でも
1,239億円の黒字を確保



りそなHD
親会社株主に
帰属する
当期純利益

2009/3期

1,239
億円

2013/3期

2,751
億円

2014/3期

2,206
億円

2015/3期

2,114
億円

2016/3期

1,838
億円

*1. 出所: 会社公表資料

直近の決算概要(りそなホールディングス連結ベース)



- 2017年3月期 中間期迄の親会社株主に帰属する中間純利益は969億円。
中間決算公表時に、通期業績目標を+100億円(1,600億円 ⇒ 1,700億円)上方修正。

(億円)		2016/3期	前期比	2017/3期中間期 (6か月間)	前年同期比
連結粗利益	(1)	6,195	△ 129	2,980	△ 96
資金利益	(2)	4,013	△ 246	1,882	△ 150
信託報酬	(3)	212	△ 14	90	△ 20
役務取引等利益	(4)	1,474	+ 9	755	△ 16
その他業務利益	(5)	495	+ 122	252	+ 89
営業経費	(6)	△ 3,475	+ 102	△ 1,810	△ 74
株式等関係損益(先物込)	(7)	△ 16	△ 216	16	△ 7
与信費用*1	(8)	△ 258	△ 482	105	+ 317
税前当期(中間)純利益	(9)	2,505	△ 757	1,350	+ 137
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	(10)	1,838	△ 276	969	+ 112
業績予想 親会社株主に帰属する 当期純利益	(11)	1,750	2017/3期通期 業績目標*2→	1,700	

*1. 正の数値は戻入を表す *2., 中間決算公表時(2016/11/11)に、期初目標(1,600億円)を上方修正

先進的なコーポレートガバナンス体制



経営の「監督」と業務「執行」を分離

- 2003年(邦銀初)から指名委員会等設置会社。 ■ コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2015受賞。
- 取締役は過半数が、幅広い知見を有する社外取締役。多様な意見を経営に反映。

各委員会の委員長は社外取締役

りそなホールディングス取締役会の構成

社外
取締役
(6名)



大園 恵美
〈指名委員会委員〉
一橋大学大学院国際企業戦略研究科 教授



浦野 光人
〈報酬委員会委員長〉
ニチレイ 相談役(元 同社 社長・会長)



有馬 利男
〈指名委員会委員長、報酬委員会委員〉
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン 代表理事
元 富士ゼロックス 社長



松井 忠三
〈指名委員会委員、報酬委員会委員〉
松井オフィス 社長
元 良品計画 社長・会長



佐貫 葉子
〈監査委員会委員長〉
弁護士(NS綜合法律事務所 所長)



佐藤 英彦
〈監査委員会委員〉
弁護士(ひびき法律事務所)
元 警察庁長官

社内
取締役
(4名)



東 和浩
代表執行役社長



古川 裕二
代表執行役
人材サービス部、コーポ
レートガバナンス事務局担当



菅 哲哉
代表執行役
グループ戦略部担当
兼購買戦略部担当



磯野 薫
〈監査委員会委員〉

ガラス張りの役員室





1. りそなの概要

P. 5

2. りそなの経営戦略

P. 14



3. りそなの株主還元への取り組み

P. 21

りそなのCSR

P. 26

ご参考資料

P. 30

オムニチャネル戦略 ~目指す姿~



「いつでも」「どこでも」の実現 ⇒ 銀行取引の制約や不自由さを解消

目指す姿(2020/3期) : 業務純益 +290億円

○ 既存のお客さま

りそなロイヤル・カスタマー*1 +80万人 (5年累計)

○ 新規のお客さま

稼働顧客数 +200万人

○ 事務の合理化(営業戦力強化)

タブレット端末 営業店1人1台体制 15,000台

「いつでも」

勤労層の来店数が拡大中

【来店客の年齢別構成】

セブンデイズプラザ平均	77%	23%
りそなグループ全体平均	35%	65%

■ ~50代 ■ 60代以上

24時間365日体制
ネットとリアルの融合

「どこでも」

営業エリアを日本全国へ

りそな × アライアンス先のお客さま基盤活用など

両立

りそな
生産性
向上

お客さま
利便性
向上

業務プロセスの見直し

印鑑レス

ペーパーレス

提案から事務までタブレットで完結

TV電話で専門家が対応

ライフサイクルに基づく最適な商品・サービスの提案

営業人員(事務人員) +1,000人 (Δ1,000人)

*1. りそなロイヤル・カスタマー: 社内管理上使用している一定のお取引商品個数、お取引残高以上のお客さまの数

オムニチャネル戦略 ~これまでの取り組み~

ネットとリアルとの融合

取引「時間」の常識への挑戦 いつでも

- 平日17時迄営業(2004/4~)
 - 24時間有人対応テレフォンバンキング(2005/5~)
- 
- 

■ りそなグループ銀行間24時間365日振込(2015/4~)



■ セブンデイズプラザ平日19時迄 365日営業店舗

- 2016/11月末時点13拠点



■ 住宅ローン休日運営体制

- ローンプラザ休日運営(2003/10~) 2016/9末時点68拠点
- 休日審査(2015/6~) 大手行初
- 休日融資(2016/3~)

日本初

取引「空間」の常識への挑戦 どこでも


■ ネットチャネルの飛躍的拡充

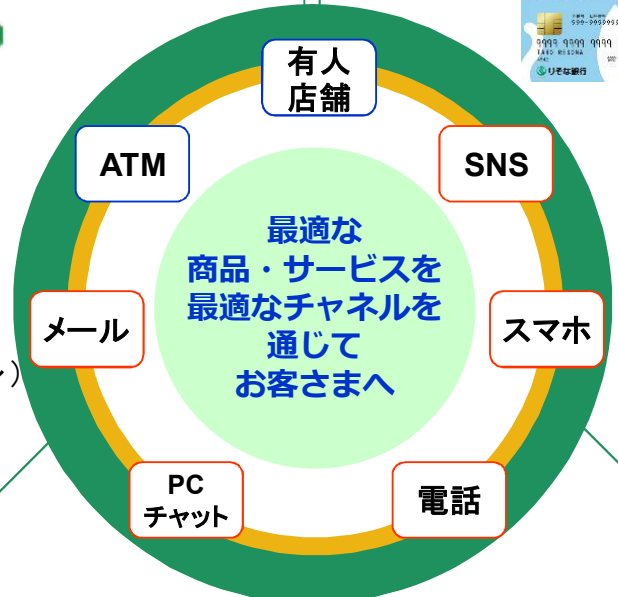
- マイゲート(2014/4~)
 - Web決済ポータルサイト(2015/11~)
 - ポイントモール(2015/11~)
 - りそなスマートストア(2016/3~)
 - 第1弾JALスマート口座(2016/3~)
 - 第2弾りそなスマート口座(2016/8~)
- 
- 



■ タブレット端末による提案営業

■ FinTech(ブロックチェーン)

- 国内外24時間リアルタイム送金インフラ構築に向けたコンソーシアムに参加(2016/10~)
- 42行で発足、
- 会長行:りそな銀行



新型相談特化型店舗の拡充



■ 2015年11月「セブンデイズプラザとよす」をパイロット店舗として開設、新たな運営スタイルの店舗を拡大中

タブレット端末で事前受付・ご記入



- ✓ 待ち時間短縮
- ✓ ご記入負担の軽減



印鑑レス、ペーパーレスでお手続き



- ✓ お客さま ⇒ 利便性向上
- ✓ 銀行 ⇒ 生産性向上

生体認証



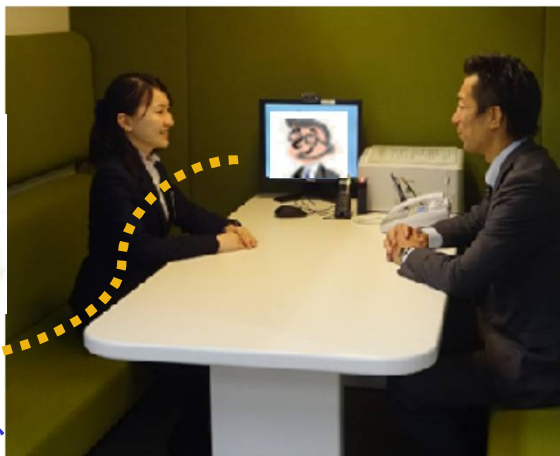
- ✓ 大手行初、印鑑なしで口座開設

テレビ電話で本部の専門人材がコンサルティング

本部
ご相談デスク



- ✓ 高度なコンサルティング



キーレス貸金庫

- ✓ 休日、時間外もご利用可能
- ✓ キャッシュカードだけでご利用可能



注目を集める「りそなのチャレンジ」

「リテールNo.1」を目指したりそなの取り組みは、外部からもご評価をいただいています

コーポレートガバナンス・ オブ・ザ・イヤー® 2015

日本取締役協会が
りそなホールディングスを
Winner Company
5社の1社に選出



2016年 日経 銀行リテール力調査

りそな銀行 2位
埼玉りそな銀行 4位
(117銀行を対象)



2016年 第1回 日本サービス大賞 優秀賞

銀行の常識を破るサービス
◆「待たない・書かない・押さない」
サービスの実現
◆営業時間を17時まで拡大



なでしこ銘柄 2014年度・2015年度

女性活躍推進に優れた
上場企業として2年連続受賞



2015年日経優秀製品・ サービス賞 優秀賞

日経ヴェリタス賞
「24時間365日振込サービス」



2015年度 ニッキン賞

評価ポイント
「オムニチャネル戦略」



中小企業取引 ～良質な長期貸出金の積み上げ～

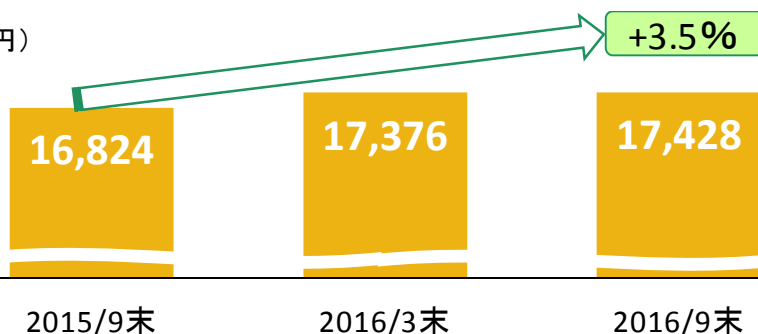


設備投資ニーズへの取り組み強化

お取引先企業の6割以上に設備投資意欲*1

＜設備投資貸出残高*2＞

(億円)



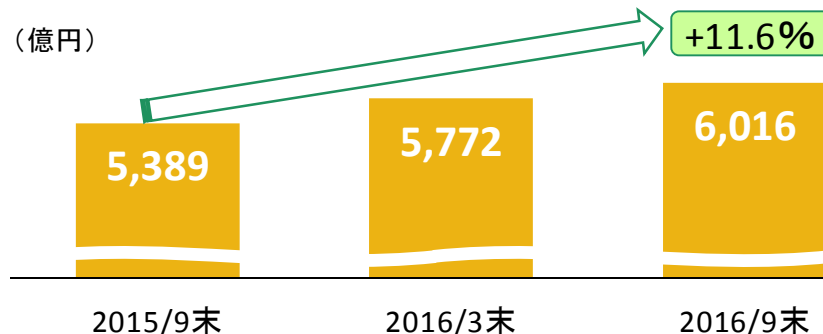
「ヘルスケアNo.1のりそな」を目指して

地域に密着した
グループ顧客基盤の優位性

専門チームにより、
多彩なソリューションを提供

＜ヘルスケア分野(医療・福祉)向け貸出残高＞

(億円)



資産・事業承継ソリューションを起点とした取引の拡大

約1,300万の個人のお客さま基盤

40万超の法人のお客さま基盤

キャッシュリッチ

土地資産家

企業オーナー

ワンストップでご提供

フルラインの信託機能

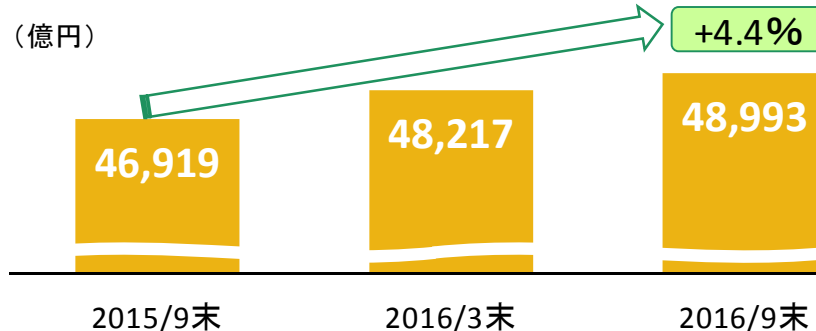
商業銀行の機能・サービス

コンサルティング人材の育成・増強

FP1級 1,000名 ⇒ 1,600名 (～2020/3)

＜プレミアム層向け貸出*3 残高＞

(億円)



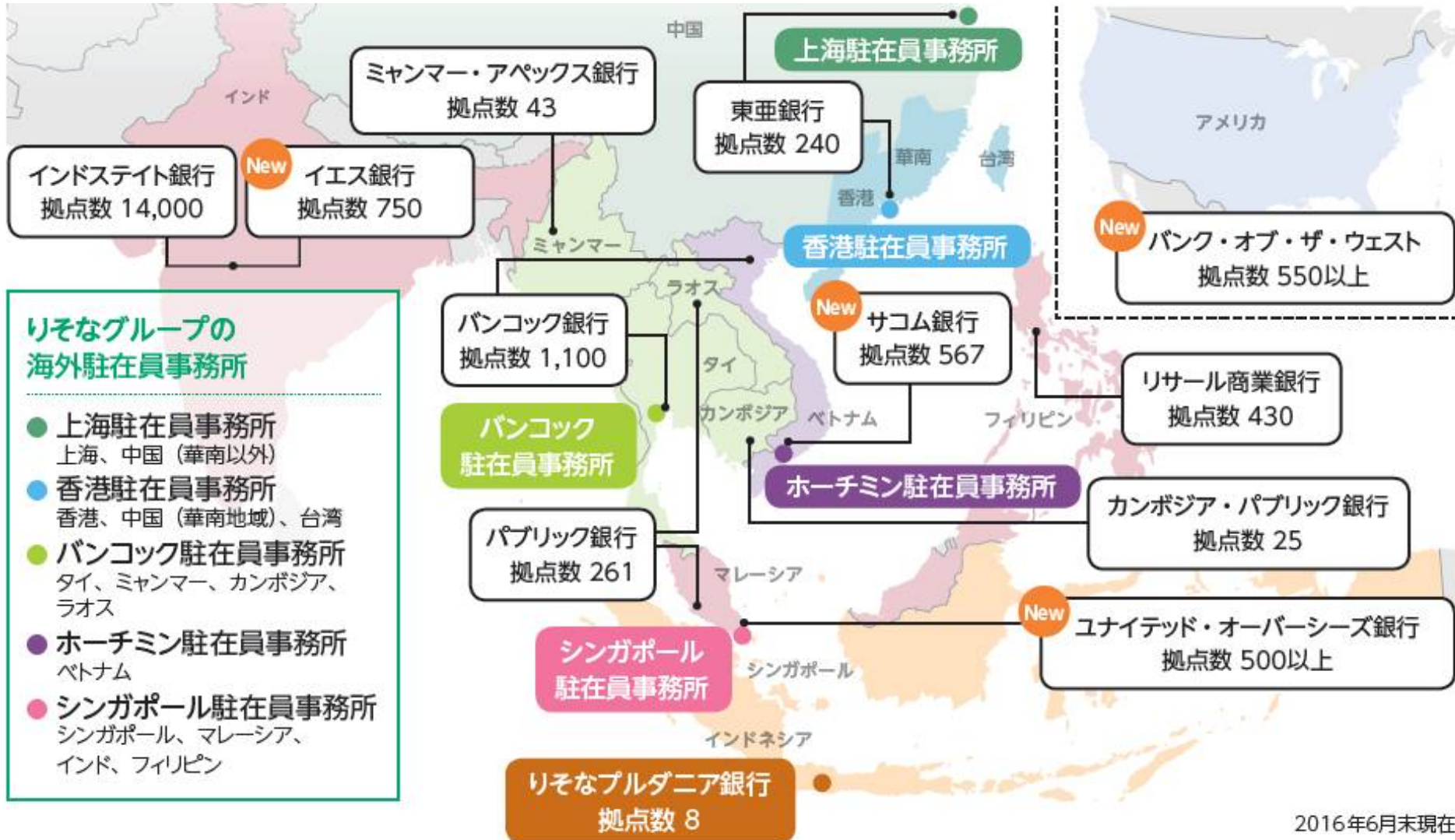
*1. グループ銀行のお客さまを対象としたアンケート集計結果 *2., 個人・非居住者、地公体、不動産業向けを除く

*3. プレミア層向け貸出：資産管理会社、中小企業経営者、資産家等向け貸出

中小企業取引 ～海外進出支援～



海外ネットワークは14カ国・地域、17行に拡大 米国にも拡大



2016年6月末現在



1. りそなの概要

P. 5

2. りそなの経営戦略

P. 14

3. りそなの株主還元への取り組み

P. 21



りそなのCSR

P. 26

ご参考資料

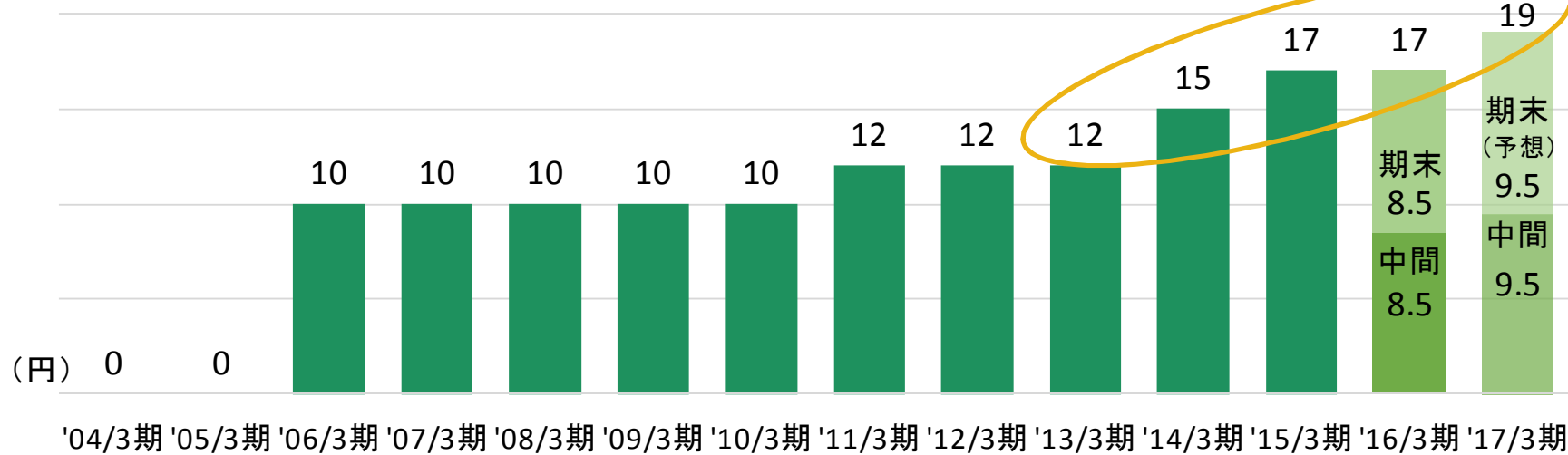
P. 30

公的資金完済と普通株式価値の向上



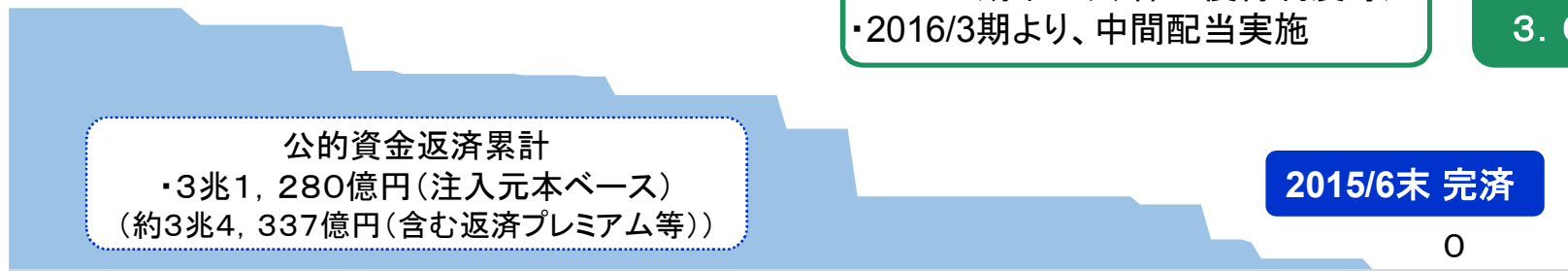
公的資金の返済を進める過程で、「1株あたり配当金」、「1株あたり純資産」が改善・向上

【 1株あたり配当金の推移 】



【 公的資金残高の推移 】

3兆1,280億円






'04/3末 '05/3末 '06/3末 '07/3末 '08/3末 '09/3末 '10/3末 '11/3末 '12/3末 '13/3末 '14/3末 '15/3末 '15/6末

*1. 2017/3期1株あたり配当予想額19円/623.6円(2016/12/9終値)

株主優待制度 ～制度の概要～



保有株式数に応じてりそなグループのクラブポイントを進呈します！

保有株式数	月間（年間最大※）進呈ポイント数	ステータス	優遇例					
100～500株未満	20（240）ポイント	パール  ↓	りそなグループATM手数料					
500～600株未満	25（300）ポイント		無料					
600～700株未満	30（360）ポイント							
⋮	100株ごとに5（60）ポイント加算							
2,000～2,100株未満	100（1,200）ポイント	ルビー  ↓	りそなグループATM手数料	コンビニATM手数料	インターネットバンキング他行宛振込手数料			
⋮	100株ごとに5（60）ポイント加算		無料	無料（月間3回）	半額（月間3回）			
4,000株以上	200（2,400）ポイント	ダイヤモンド 	りそなグループATM手数料	コンビニATM手数料	インターネットバンキング他行宛振込手数料	他行ATM手数料	ATM振込手数料	
			無料	無料（月間3回）	半額（月間3回）	無料（月間3回）	無料（月間3回）	

- **りそなグループATM手数料無料**など普段の銀行取引でも優遇が受けられます！
 - 保有株式数に応じて決まる「株主優待」のポイント数と「給与のお受取り」などの銀行利用によって受け取るポイント数の合計で決まるステータスに応じて、手数料等の優遇が受けられます。
- **たまったポイント**をパートナー企業のマイルやポイントに交換できます！



—パートナー企業の一例—

*1. 当社の株式1単元(100株)以上を保有(毎年3月31日時点の株主名簿に記載)されている株主さまが対象です。
 *2. りそなグループ(りそな銀行、埼玉りそな銀行、近畿大阪銀行のいずれか)に個人名義の普通預金口座をお持ちいただくことが必要です。

株主優待制度 ～事例～



<一例>

A さんの場合



株主優待1,000株
 ⇒**月間50ポイント**
 給与のお受取り
 ⇒月間20ポイント
 お預入れ金融資産
 (月末残高300万円)
 ⇒月間30ポイント
 積立定期
 ⇒月間 5ポイント

優遇をうける！

**りそなグループ
ATM手数料無料**



計**105**ポイントで

ルビー

ためたポイントを使う！

**レンタルショップ、
コンビニで使用**



1年間ためると

⇒**1,260**ポイント*3

B さんの場合



株主優待4,000株
 ⇒**月間200ポイント**
 年金のお受取り
 ⇒月間20ポイント
 お預入れ金融資産
 (月末残高1,000万円)
 ⇒月間100ポイント
 貸金庫ご契約有
 ⇒月間 20ポイント

優遇をうける！

**月3回まで
振込手数料0円*2**



計**340**ポイントで

ダイヤモンド

ためたポイントを使う！

旅行代金の一部に



1年間ためると

⇒**4,080**ポイント*3

*1. 提携コンビニATMが対象。月間3回までのキャッシュバック
 *3. ポイントアップ特典は考慮していません

*2. 月間3回までのキャッシュバック

本日のポイント



1

- 中間決算公表時に、業績目標を+100億円上方修正
 - マイナス金利は逆境ながら、その影響は想定範囲内
 - ドル調達コスト上昇や海外貸出のリスクは極めて限定的

2

- オムニチャネル構想の実現を通じて国内リテールNo.1を目指す戦略
 - 「いつでも」「どこでも」の実現で、銀行取引の制約や不自由さを解消
 - 2020/3期に目指す姿 : 業務純益 +290億円
りそなロイヤル・カスタマー*1 +80万人
新規稼働顧客 +200万人

3

- 着実な株主還元の拡充
 - 株主還元に対する積極的な姿勢と着実な増配ステップ
 - 魅力的な配当利回り(3.04%、2016/12/9終値に基づく今期初予想配当ベース*2,3)

*1.社内管理上使用している一定のお取引商品個数、お取引残高以上のお客さまの数
*2. 2016/12/9終値に基づいて算定、*3.2017/3期予想配当ベース



1. りそなの概要

P. 5

2. りそなの経営戦略

P. 14

3. りそなの株主還元への取り組み

P. 21

りそなのCSR

P. 26



ご参考資料

P. 30

りそなのCSR①子ども向け金融経済教育



『りそなキッズマネーアカデミー』

「お金の流れ」や「お金の役割」「働くことの大切さ」などを
楽しみながら学習することのできる子ども向け金融経済教室

これまでの卒業生は、25,000人を超えました
12年目となる今夏は、3,700人のキッズが参加しました



『エコノミクス甲子園』

高校生を対象とした金融知力を
競うクイズ大会

りそなキッズ
マネーアカデミー



りそなのCSR②ダイバーシティ／ノーマライゼーション



2年連続で『なでしこ銘柄』*に選定されました

★受賞ポイント

- 😊 女性管理職比率の高さ（23.7%）
- 😊 女性が活躍できる制度や研修が充実

*. 経済産業省が東京証券取引所と共同で、2012年度より女性活躍推進に優れた上場企業を選定・発表しています。



(優先ATM)



お身体の不自由な方や、ご高齢の方、妊娠されている方などに優先してご利用いただける「優先シート」「優先ATM」を全有人拠点に設置

りそなウーマンズカウンスル
女性が生き生きと活躍できる風土
づくりに向けた経営直轄の諮問機関



(優先シート)



介護セミナー
介護の基礎知識
や将来の備えに
ついて従業員
向けにセミナー
を開催



りそなのCSR③地域経済活性化のために／環境への取り組み



「さいたま国際マラソン」

埼玉で開催の国際マラソン大会に特別協賛。
昨年は約500名の従業員が
ボランティアスタッフとして参加しました。
第2回となる今年は11/12、13に開催されました



「りそな“ふるさと名物” 応援フェア」

地場名産・名物を取り扱う
事業者が集結し出展、
約1,000名の方が来場し地域
PRにつながりました。

『りそなの絆』被災地 植樹プロジェクト

東日本大震災で大きな被害を受けた海岸防災林を再生する活動で、全国の子どもたちに苗木を育ててもらい、被災地に植樹しています。



『合同企業説明会』

採用意欲が旺盛で魅力的な中小企業と求職者との出会いの場を創出しています。



森づくり活動

地元の森林を守り育てる活動を続けています。



<埼玉県長瀬町>



<大阪府交野市>



1. りそなの概要

P. 5

2. りそなの経営戦略

P. 14

3. りそなの株主還元への取り組み

P. 21

りそなのCSR

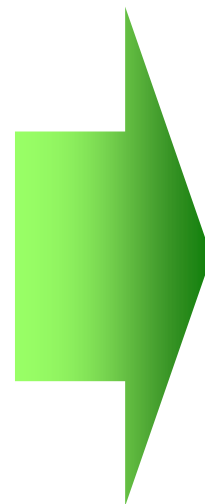
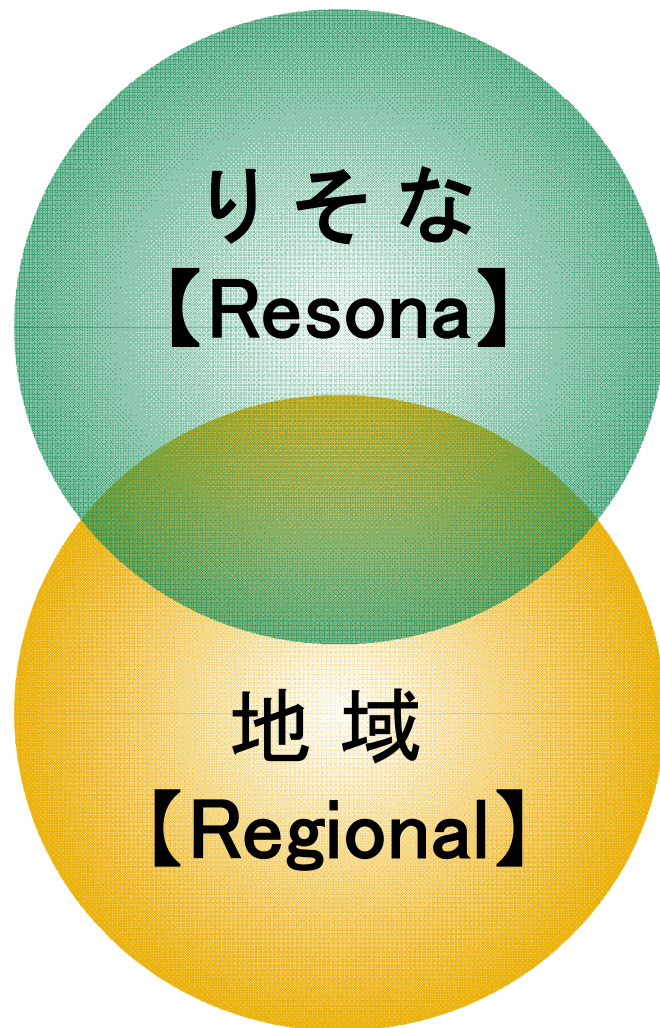
P. 26

ご参考資料

P. 30



Resona : 【 共鳴する、響きわたる 】 (ラテン語からの造語)

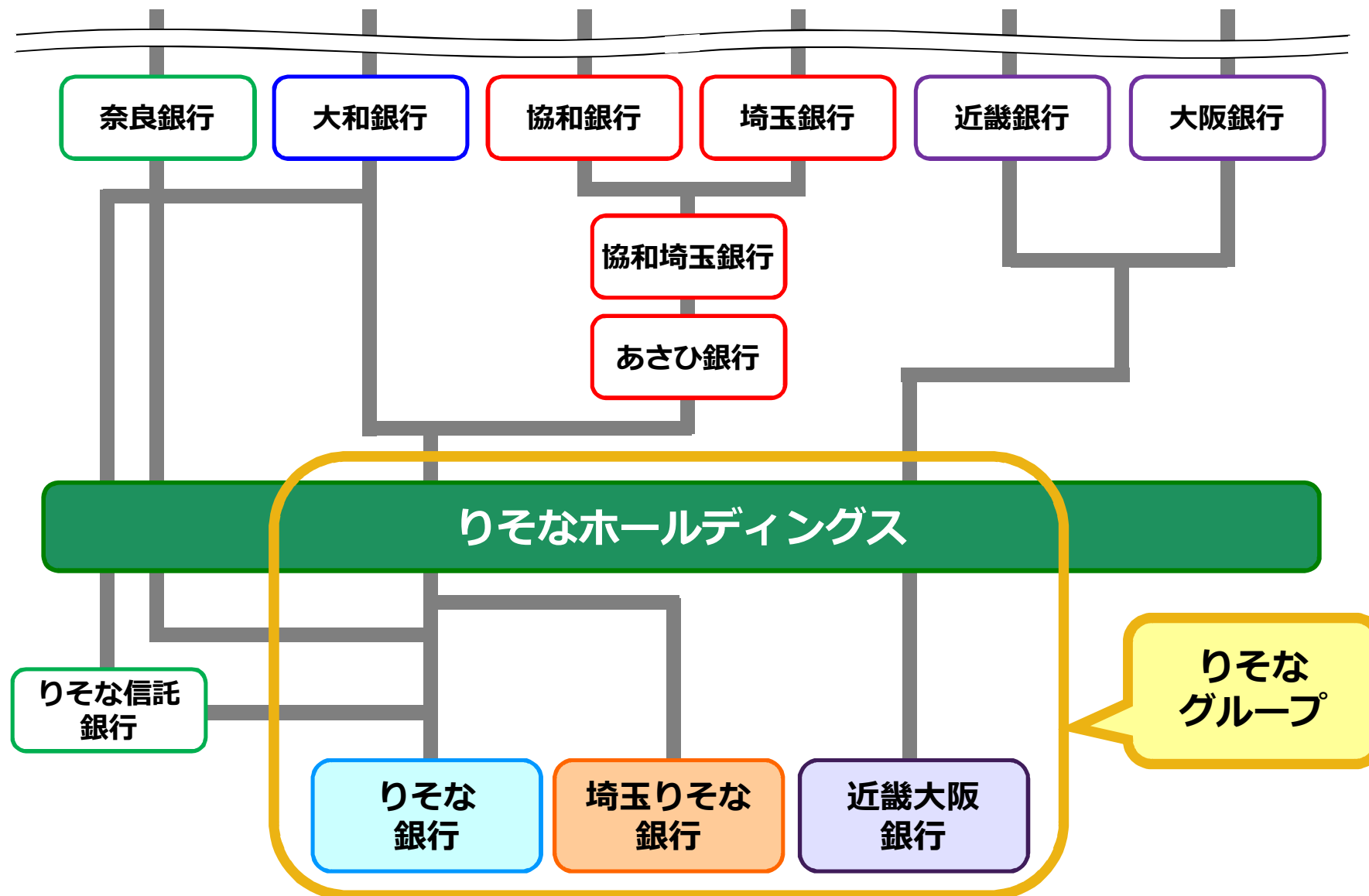


RESONA

お客さまの声に耳を傾け、共鳴し、響き合い、お客さまとの間に揺るぎない絆を築きます。
地域のお客さまと互いにふれ合い、感じ合い、理解し合う中から生まれる信頼関係を大切にします。

『りそな』のあゆみ

- 金融機関の再編が進む中、複数の合併等を経て現在のりそなグループに



銀行セクターに対する懸念～投資家さまからよくいただくご質問



Q1. マイナス金利の導入で、銀行の業績は厳しくなるのでは？

A1. 預貸金利ざやの縮小、国債等の有価証券運用利回りの低下等により、銀行の収益に一定程度マイナスに作用するものと思われます。
厳しい経営環境ですが、期初に策定した最終利益の目標を、11月の中間決算公表時に+100億円(1,600億円⇒1,700億円)上方修正しています。
現状、マイナス金利の影響は、想定の範囲内と認識しています。

Q2. ドルの調達コスト上昇で、銀行の業績は厳しくなるのでは？

A2. グローバルに安全資産であるドルへの投資が増加する中、英EU離脱等からその流れが加速し、ドルの調達コストが上昇しています。米ドルを市場で調達して海外貸出を増加させてきた一部の邦銀の業績への影響が懸念されています。
りそなは、国内銀行です。外貨貸出は、国内のお客さまの外貨預金の範囲内で行っています。その影響は極めて限定的であると思われます。

Q3. 中国など新興国経済の減速、中東や欧州等の地政学リスクの増加で、銀行の業績は厳しくなるのでは？

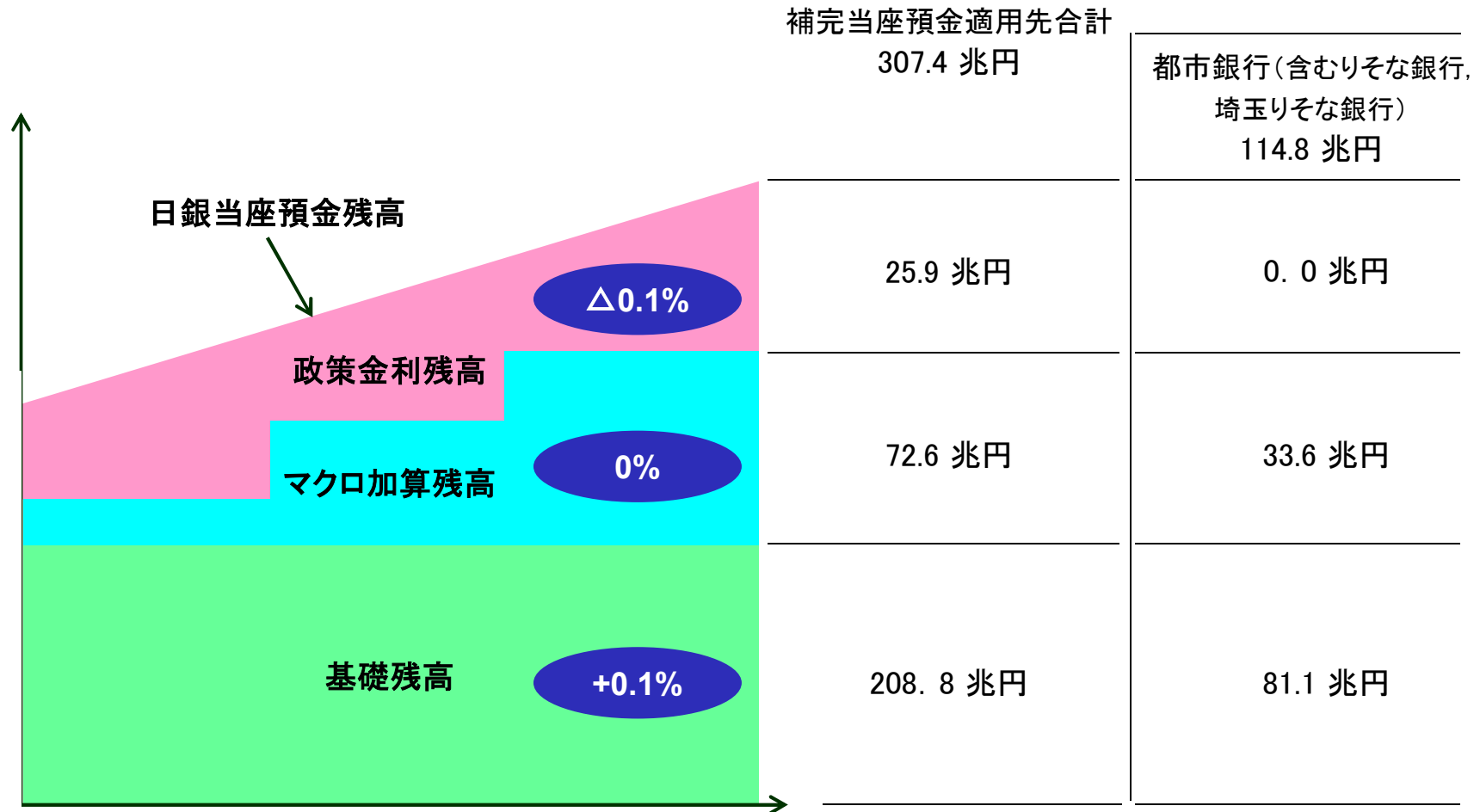
A3. りそなは、国内銀行です。国内景気への波及等、間接的な影響は一定程度懸念されますが、外貨貸出等は限定的で、業績への直接的な影響は極めて限定的であると思われます。

日銀当座預金残高



日銀当座預金平残

(10/16~11/15)



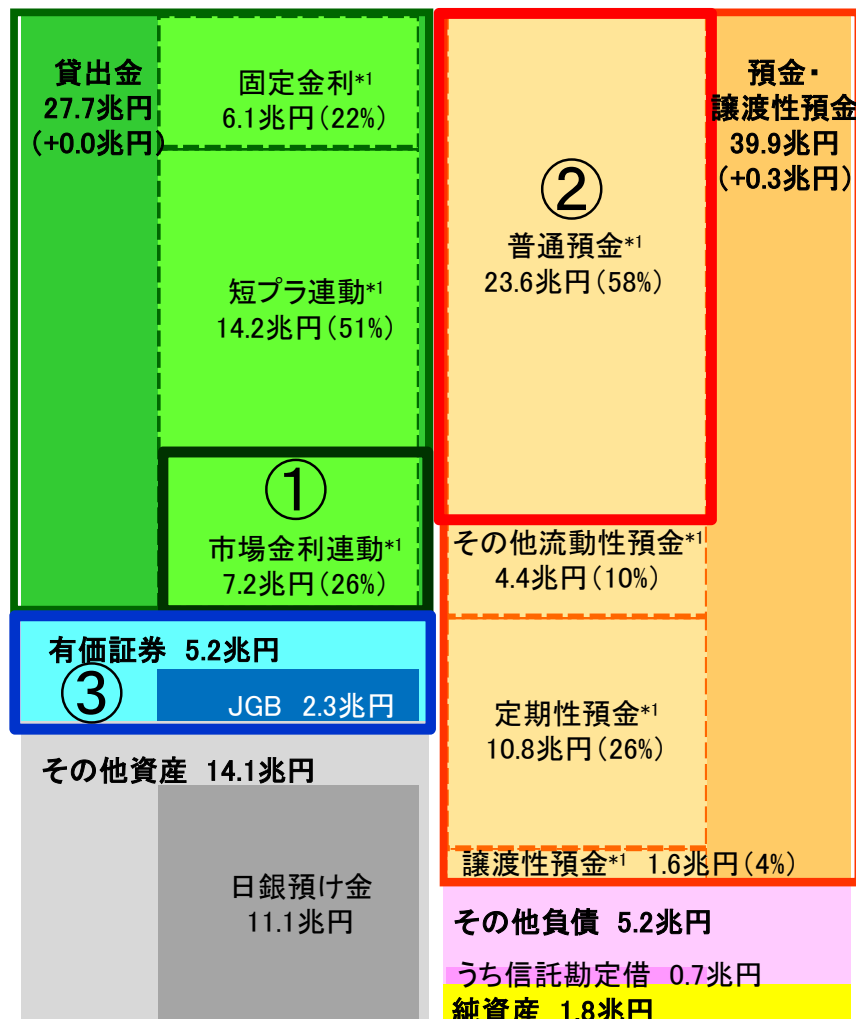
*1. 出所: 日本銀行

日銀マイナス金利政策の影響（連結BSにおける概観）



顕在化している影響は全体として対処可能な範囲

総資産47.1兆円（2016/9末）
（2016/3末比△2.0兆円）



マイナス金利影響

(億円)	通期想定 (期初)	通期想定 (修正後)	
		中間期 実績	通期想定 (修正後)
① 貸出金	△ 70	△ 45	△ 90
② 預金	+40	+20	+35
③ 有価証券 (円債)	△ 40	△ 25	△ 55
合計	△ 70	△ 50	△ 110

マイナス金利政策導入後のアクション

- 現状、「短プラ」は改定せず
 - 調達コスト・経費・資本コスト等を勘案し、設定
- 普通預金金利引き下げ(2/18)
 - 0.02% ⇒ 0.001%
- 定期預金金利引き下げ(2/1・3/1 2段階で)
 - 全て0.01%引下げ

*1. 銀行合算ベース（ベースレート別貸出残高は社内管理ベース）

有価証券の状況(銀行合算)

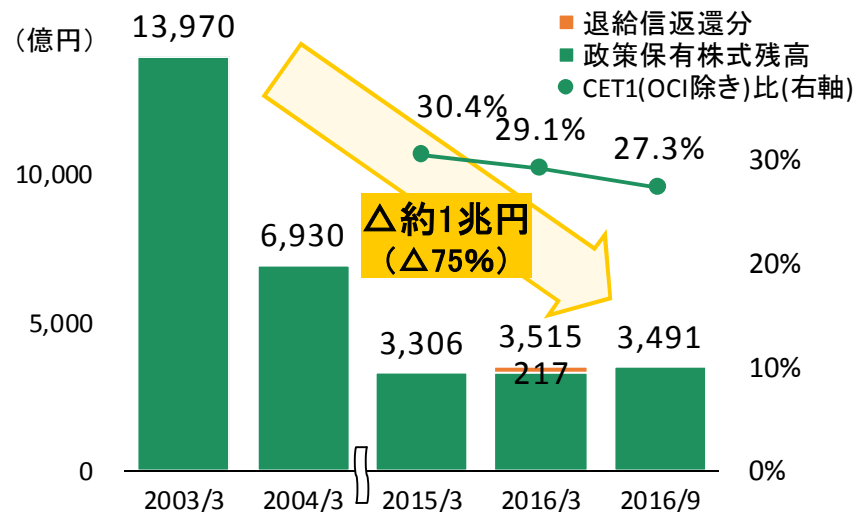


有価証券の状況

(億円)		2015/3末	2016/3末	2016/9末	評価差額
その他有価証券*1	(1)	38,276	24,597	24,080	4,379
株式	(2)	3,306	3,515	3,491	4,329
債券	(3)	31,869	16,819	15,301	65
国債	(4)	21,511	7,602	5,589	△9
(デュレーション)	(5)	3.3年	3.1年	5.2年	-
(BPV)	(6)	△7.2	△2.4	△2.9	-
地方債・社債	(7)	10,358	9,216	9,711	74
その他	(8)	3,100	4,263	5,288	△15
外国証券	(9)	1,430	2,398	3,036	22
(評価差額)	(10)	5,731	4,601	4,379	
満期保有債券*2	(11)	24,357	23,835	23,221	899
国債	(12)	19,620	18,798	18,390	716
(評価差額)	(13)	726	936	899	

政策保有株式の状況

- 損益分岐点株価(日経平均ベース): 6,200円程度
- 2016/9期 売却額(上場分・取得原価): 24億円
売却益(同): 42億円
- 政策保有株式に関する方針の概要
 - 公的資金による資本増強以降、残高圧縮に取り組み、価格変動リスクを低減
 - 引き続き、保有の是非は中長期的な取引展望の実現可能性を含むリスク・リターンの検証により判断し、中期的にCET1*3比「10%台*1」に削減方針
 - 今後5年で350億円程度の削減を計画



*1. 取得原価、時価のある有価証券 *2. BS計上額、時価のある有価証券 *3. OCI除き

りそなグループ ホームページのご案内

りそなグループホームページ： <http://www.resona-gr.co.jp>

株主・投資家の皆さまへ

決算・IRライブラリー(四半期別)

① 「株主・投資家の皆さまへ」をクリック



株主・投資家の皆さまへ

トップメッセージ

オンライン説明会

IR更新情報

よく見られているページ

- 決算・IRライブラリー(四半期別)
- 決算ハイライト
- IRプレゼンテーション資料

決算・IRライブラリー(四半期別)

2016年(平成28年)3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	通期
決算短信	PDF: 506KB	PDF: 763KB	PDF: 363KB	PDF: 2.35MB
決算ハイライト	PDF: 406KB	PDF: 873KB	PDF: 465KB	PDF: 619KB
IRプレゼンテーション資料	終了しました	終了しました	終了しました	終了しました
有価証券報告書	-	PDF: 1.53MB	-	PDF: 1.59MB
格付情報	-	終了しました	-	終了しました
情報開示及び財務報告に関する基本方針	PDF: 488KB	PDF: 653KB	PDF: 479KB	PDF: 1.76MB

② 「決算・IRライブラリー(四半期別)」をクリック

四半期毎のIR資料等を
一覧でご覧いただけます。

りそなグループ ソーシャルメディアネットワークのご案内



Facebook

りそなの取り組み、商品・サービス、金融に関するセミナー、キャンペーン情報など、たくさんの情報をお届けしています。



<https://www.facebook.com/resonagr/>

 「りそな」で検索



YouTube

グループ各社の取り組み、商品・サービスを紹介するニュース番組「りそなびげーしょん」やCMなどを動画で公開しています。



<http://www.youtube.com/user/ResonaGroup/>

 「りそな」で検索



Twitter

りそなPR

りそなの取り組み、商品・サービスなどの情報をお届けしています。



http://twitter.com/resona_pr/

 「りそな」で検索




りそにゃ【公式】

“りそにゃ”が気の向くままに「ひとりごと」をつぶやいています。



http://twitter.com/re_hitorigoto/

 「りそにゃ」で検索



LINE

友達登録方法

【QRコードリーダーで友達に追加】

- ①LINEを起動し、[その他]をタップ
- ②[友達追加]をタップ
- ③[QRコード]をタップし、QRコードを画面内に表示

【ID検索で友達に追加】

- ①LINEを起動し、[その他]をタップ
- ②[公式アカウント]をタップ
- ③ページ上の[名前またはID検索]に[りそなグループ]もしくはアカウントID「resonagroup」を入力



本資料中の、将来に関する記述(将来情報)は、次のような要因により重要な変動を受け可能性があります。

具体的には、本邦における株価水準の変動、政府や中央銀行の方針、法令、実務慣行及び解釈に係る展開及び変更、新たな企業倒産の発生、日本および海外の経済環境の変動、並びにりそなグループのコントロールの及ばない要因などです。

本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。

